



例会日：毎週木曜日 12 時 30 分
例会場：岐阜県郡上市八幡町小野 67 (八幡建設 2F)
TEL (0575) 67-0314 FAX (0575) 67-0005
E-mail: rc-8man@abeam.ocn.ne.jp
URL: http://gujohachiman-rc.com/

会 長：西川 昇
副 会 長：村土時男
幹 事：岩尾 誠
広報委員長：森下 光
会報担当者：國田大雄・前田伊三夫

2017 年度国際ロータリー会長：イアン・ライズリー (Sandringham ロータリークラブ・オーストラリア)
2017 年度国際ロータリーテーマ：ROTARY: MAKING A DIFFERENCE (ロータリー：変化をもたらす)

<本日のプログラム>

第 2544 回 平成 30 年 2 月 8 日 第 2 木曜日
会員卓話 畑中伸夫会員
三原慎也会員

<次回の予定>

第 2545 回 平成 30 年 2 月 15 日 第 3 木曜日
ロータリー理解講座
河合 修情報担当責任者

<前回の記録>

第 2543 回 平成 30 年 2 月 1 日 木曜日
会員卓話 山下友幸会員

司 会 進 行 西村 肇 SAA

点 鐘 西川 昇会長

ソ ン グ 国歌「君が代」・奉仕の理想

情 報 の 時 間 河合 修情報担当責任者
「四つのテスト」唱和

2 月 の お 祝 平岩憲政親睦委員長

会員誕生日

10 日 坂本 仁会員 18 日 廣瀬泰輔会員

結婚記念日

23 日 村井義孝・義子ご夫妻

夫人誕生日

13 日 岩尾京子様 14 日 水上いづみ様

1 分間スピーチ 坂本 仁会員



54 歳になります。そして、郡上に戻って 18 年目になります。せっかく戻した体重もリバウンドしていますので、今年は何とかスマートに、そして仕事もスマートにしていきたいと思います。

出 席 報 告 畑中伸夫担当責任者

会員数	出席	補正	合計	出席率
39 名 (免除 2 名)	27 名	6 名	33 名	89.2%

ニ コ B O X 廣瀬泰輔担当責任者

- ・本日の卓話、かなり話のまとまりが無いと思います。何かと聞きづらい話となりますが、宜しくお願い致します。 山下友幸
- ・山下友幸会員、本日の卓話ご苦労様です。よろしく願い申し上げます。 西川 昇
- ・今最高にノリノリの若き経営者の卓話、楽しみにしております。 村井義孝
- ・山下君の卓話、ご苦労様です。楽しみにしています。 村土時男
- ・会員誕生日のお祝をありがとう。 坂本 仁・廣瀬泰輔
- ・結婚記念日のお祝をありがとう。 村井義孝
- ・夫人誕生日のお祝をありがとう。 岩尾 誠・水上成樹
- ・山下友幸君、卓話よろしくお願ひします。楽しみにしております。 畑中伸夫・羽田野優男・林 健吉・平岩憲政 廣瀬泰輔・岩出明喜・河合 修・川井昭司 國田大雄・松森 薫・三原慎也・水上成樹 森下 光・西村 肇・野田三津雄・大畑於左武 大前正行・澤崎 茂・竹内巧治・田代東次郎 和田詠伸

幹 事 報 告 岩尾 誠幹事

- ・日本事務局経理室より、2 月のロータリーレートの連絡
- ・ガバナーエレクト木村静之様より、次年度 RI 会長エレクトの RI テーマについて
- ・各務原中央・各務原・可児 RC より、例会変更のお知らせ

<拝受>

- ・日本事務局財団室より「財団室ニュース 2 月号」

- ・岐阜ダルク様より、ニュースレター
- ・(株)クマヒラ様より、「抜粋のつづりその77」
- ・郡上市役所より、「広報郡上2月号」

委員会報告

・河合 修情報担当責任者

今月の IDM の案内…2/15(木)18時30分より

例会場にて ホストは小坂会員

・水上成樹財団委員長

ポリオ募金協力をお願いします

会長の時間 西川 昇会長

まず始めに嬉しいお知らせです。岩尾幹事と森下会員の推薦による(株)あおやま代表取締役の大川達也さんが、4月より入会して頂ける事になりましたのでよろしくお願い致します。

1月も滞りなく終わり、今期も残すところ5ヶ月となりました。今一度、クラブ細則をご覧頂いて、それぞれの任務を確認して頂き、各委員会の活動も計画書に基づき進めて頂きたいと思ひます。

会員卓話 山下友幸会員



私は、会社を継いでちょうど10年になります。10年前はちょうどリーマンショックで売り上げが極端に落ちてしまい悩んだことを思い出します。

経営も何も知らないまま会社を継ぎましたので、少しずつ勉強し、5年くらい経ったところでようやく帳面が読めるようになり、数字の整理に入りました。この10年間、売り上げは戻りつつ、また追い越せでやって来ました。現在の景気の流れは、包装資材を扱う立場からですと、建機関係や建築材料関係が伸びているという感じです。私共の包装資材の材料の元となるダンボールの原資が、去年からかなり上がっていて、それに巻き込まれている状態で、私共中小企業は景気が良いとは言えません。大企業が景気が良いという話をするので、会社の従業員が、景気が良いのに、なぜ給料が上がらないのかという話が出ているようです。

現在、私共はお菓子屋さんの貼り箱の需要がかなりあります。また、私共の特色としましては、関市の包丁関係の貼り箱を作っていますが、2年前くらいに包丁バブルがありまして、生産が追いつかないということがありました。私共も、月に2-30万本、あるいは40万本を目安に作っていました。現在も包丁は、日本国内のみならず、海外に向けても出るものが増えています。

実は去年、私が会社を継いで初めての出来事が起きました。従業員が6人ほど、春から夏にかけて辞めていきました。それからは、私も現場に入っていますので忙しくしております。会社には20

人くらい社員が男女ひとつの部屋で作業をしていますが、女の人の割合が増えると、どうしても派閥が出来てしまい、現場が暗い雰囲気になっていて、芋づる式に辞めていきました。このような悩みは初めてで、ひとつ部門を切ろうかとも思いましたが、お客様に迷惑をかけてはいけないと思い頑張っています。ハローワークさんの方で募集はかけており、先日もお邪魔をしたら、現在は離職率が高すぎて、なかなか定着しないという悪循環が続いているとのことでした。私の会社でも、8時から17時の勤務ですが、若い人はもう少し頑張れば出来るという仕事も、定時が来ると帰るという状態です。40代以上の従業員に若い人を引っ張ってもらっている状態ですが、これもいずれ限界が来ると思います。ものづくりという立場からすると、本当に懸念材料が多いなという感じがします。今年私は42歳で、去年は厄年だったので、従業員が辞めたのはそのせいかなと思っています。

私共のように、貼り箱を作っている会社は、子供に継がせないで、廃業していくということが多くなっています。そしてその仕事はどこにいくかと言うと、会社に個人の仕事をふられます。そうすると、今まで100円で作ってもらっていた仕事が150円すると言われ、話が合わないということが現状で出て来ています。ものづくりの立場からすると、少しでも付加価値の高い単価で出荷したいという思いと裏腹、それが何ともならない状況に陥っています。

ダンボールに関しては、材料代が上がりましたが、発送するにはダンボールが必要ですし、適材適所、物に応じたサイズで作りますので重宝されていますが、こちらに関しても貼り箱と同じで、廃業した個人の会社の分が他の会社にくるのですが、単価が合わないという問題が起きています。

世代交代についてですが、10年前私が会社を引継ぎ頑張るぞ!!という時に、父が何かにつけて口を出し喧嘩になりました。そしてしばらく口を聞かなくなったりもしましたが、その内に、お互いに引く所は引きながら、押す所は押す、そして肝心な要所ではお互いに意見を言い合うということで、つかず離れずの距離をとって行って10年が経ちました。今になって、父がよくこんなことが出来たなと思える様になりました。創業60年ほどになりますので、その内の50年父がやってきたのだと改めて思いました。クラブの会員さんの中にも世代交代を考えてみえる方がいるかと思いますが、ノウハウは背中で見せて、数字の細かいことは気にせず、与えるものはよそから与えてやって下さい。親と子は必ずぶつかり合います。経営者と会長という中でも、一つ壁を張って頂いたらと思います。あとは他人、たとえばロータリーとか金融関係の勉強会とかが育ててくれます。与えなければ自分から何かを拾いにいくということをするはずですので、放っておかれたらよいと思います。